第1版（2026年7月1日作成）

眼科に通院中の患者さん(又は通院歴のある方)へ（臨床研究に関する情報）

本院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療情報を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学総合医療センター倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》　新生血管型加齢黄斑変性に対する第二世代抗VEGF薬3剤の1年治療成績比較

《研究の代表機関名・研究代表者》　関西医大総合医療センター・眼科　助教　長央由里子

《研究の目的》

新生血管型加齢黄斑変性に対する第二世代抗VEGF（血管内皮細胞増殖因子）薬の治療効果を調査するため

《研究期間》研究機関の長の許可日～2031年12月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

未治療の新生血管型加齢黄斑変性の患者さんで、2022年1月1日から2025年11月30日の間にファリシマブ、・ブロムシズマブ・アフリベルセプト8mgいずれかの治療を受けた方

●研究に用いる情報の種類

情報：1)年齢

2)性別

3)高血圧の有無

4)糖尿病の有無

5)AMD subtype（typical AMD、PCV：ポリープ状脈絡膜血管症など）

6)ベースライン視力（logMAR）

7)中心窩網膜厚（CRT）

8)中心窩脈絡膜厚（CCT）

9)PED（網膜色素上皮剥離）厚

10)総注射回数

11)最長治療間隔

12)Dry macula達成率

13)眼内炎症発症率

14)薬剤変更有無

15)有害事象（眼内炎症や硝子体出血等）

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。個人情報を復元できる情報は、本院の研究責任者が保管・管理します。

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等は、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は各研究機関の指針や規程等に基づき各研究機関の所定の委員会等に申請し、その審査と承認を得ています。

＊上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

●研究代表者および研究内容の問い合わせ担当者

関西医大総合医療センター

大阪府守口市文園町 10 - 15

電話　06 - 6992 - 1001（代表）　　FAX　06-6992-4846

研究代表者　眼科　（職名）助教（氏名）長央　由里子